

随時記者発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル



項 目	令和3年度（2021年度）日高管内教育実践表彰について			
区 分 等	発 表	月	日	時 分
	資料配付	2月	4日	時 分
	説明者			
添 付 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度（2021年度）日高管内教育実践表彰受賞者一覧 ・ 「実践表彰」受賞団体及び受賞者の功績の概要 ・ 日高管内教育実践表彰要項 			
発 表 要 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日高教育局では、昭和42年から53年にわたり、管内教育の充実発展を図ることを目的とし、学校教育及び社会教育の振興に功績のあった団体、個人を表彰しています。 ・ 別添のとおり実践表彰として2団体2個人、特別賞として6団体12個人の受賞者を決定しました。 <p>※今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、当局職員が学校を訪問して行う賞状授与式は実施しません。</p>			
報 道 に 当 た っ て の お 願 い	積極的な報道をお願いします。			
担 当	日高教育局企画総務課総務係 係長 木島 智一（TEL 0146-22-9481） 主事 角川 親平（TEL 0146-22-9481）			

令和3年度(2021年度)日高管内教育実践表彰受賞者一覧

＜実践表彰＞ (2団体・2個人)

団体・個人別	推薦者	団体名(代表者名)・個人名	功績の概要
団体	浦河町	おはなしサークル「かくれんぼ」	子どもの読書活動の推進
	えりも町	えりも町立えりも小学校	学校教育
個人	学校長	舟田 彩一朗 (北海道浦河高等学校)	保健体育科における授業改善の取組
	学校長	仲島 朋 (北海道平取養護学校)	高等部コース制教育課程における地域と連携した教育活動の推進

＜特別賞＞ (6団体・12個人)

団体・個人別	推薦者	団体名・個人名	推薦功績
団体	新冠町	新冠町立新冠中学校吹奏楽部	第66回北海道吹奏楽コンクール 中学生C編成 銀賞
団体	新ひだか町	新ひだか町立静内第三中学校男子ソフトテニス部	令和3年度北海道中学校体育大会 第42回北海道中学校ソフトテニス大会男子団体戦 優勝
団体	浦河町	浦河町立荻伏中学校吹奏楽部	第66回北海道吹奏楽コンクール 中学生C編成 銀賞
団体	浦河町	日高リトルシニア	第10回日本リトルシニア東日本選抜野球大会 優勝
団体	学校長	北海道浦河高等学校馬術部	第55回全日本高校馬術競技大会北海道地区大会団体戦 優勝
団体	学校長	北海道静内高等学校書道部	第30回国際高校生選抜書展北海道地区団体 準優勝
個人	日高町	工藤 亜美 (富川中学校3年)	令和3年度第54回受信環境クリーン図案コンクール 文部科学大臣賞
個人	日高町	井元 千尋 (門別中学校2年)	令和3年度「絆づくりメッセージコンクール」～いじめやネットトラブルの根絶を目指して～ ポスター・メッセージ部門 中学校の部 全道最優秀賞
個人	平取町	木村 結 (平取中学校3年)	令和3年度北海道中学校体育大会 第49回北海道中学校柔道大会女子個人52kg級 優勝
個人	新ひだか町	加藤 虎牙 (静内第三中学校1年)	令和3年度北海道中学校体育大会 第42回北海道中学校ソフトテニス大会男子個人戦 準優勝
個人	新ひだか町	松田 快晴 (静内第三中学校1年)	令和3年度北海道中学校体育大会 第42回北海道中学校ソフトテニス大会男子個人戦 準優勝
個人	新ひだか町	池田 美咲 (三石小学校5年)	第45回北海道道場少年剣道大会個人戦小学生女子の部 準優勝
個人	浦河町	富菜 優心 (堺町小学校5年)	全国ポニー競馬選手権 第12回ジョッキーベイビーズ北海道地区代表決定戦 優勝
個人	浦河町	米川 虎汰郎 (堺町小学校5年)	第19回世界ジュニア記念北海道小・中学生スピードスケート大会 500m種目、1,000m種目優勝
個人	浦河町	村下 巧 (荻伏中学校3年)	令和3年度北海道中学校体育大会 第52回北海道中学校スケート大会スピードスケート競技 1,500m種目、3,000m種目優勝
個人	学校長	田村 帆香 (北海道静内高等学校3年)	第30回国際高校生選抜書展個人 大賞
個人	学校長	出井 隆介 (北海道静内高等学校3年)	第30回国際高校生選抜書展個人 準大賞
個人	学校長	菅原 諒 (北海道静内高等学校2年)	一般財団法人理数教育研究所主催 第9回算数・数学の自由研究作品コンクール Rimse理事長賞

「実践表彰」受賞団体及び受賞者の功績の概要

○おはなしサークル「かくれんぼ」

おはなしサークル「かくれんぼ」は、町立図書館に足を運ばない子どもたちにも、読み聞かせの機会を提供しようと平成2年に結成され、30年以上にわたり児童館や小学校などで子どもたちに本の楽しさや興味を喚起し続けています。

毎月の町内の小学校に出向いての読み聞かせ会だけではなく、児童館や地域会館などでの、幼児や小学生を対象にした定期的な読み聞かせ会の開催に加えて、町立図書館と連携した「クリスマスおはなし会」や町の子育て支援担当からの要請に協力するなど、地域に根ざした活動を展開しています。

また、読み聞かせに関する講演会や研修会に積極的に参加するなど、資質向上にも熱心に取り組んでおり、毎年新刊の絵本や紙芝居を研究することはもとより、パネルシアターやペープサートといった新たな手法にも挑戦し、子どもたちが読書を通じて豊かな心を育むよう研鑽に努めています。

○えりも町立えりも小学校

えりも小学校は、長年にわたり学校の教育目標である「かしこい子うつくしい子じょうぶな子」の育成を目指し、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む「社会に開かれた教育課程の実現に向けた学校経営」と「質の高い教育方針を持続的に行う働き方改革の実施」を柱に学校力の向上に取り組んでいます。

特に、令和元年度から「学校力向上に関する総合実践事業」の中核校として、管理職のリーダーシップの下、教職員が一致協働して、実践的な教育方針の推進体制を構築し、学校改革プランの充実を図っています。

具体的には、教職員相互の指導の基本的な姿勢として、えりも小教職員心得九箇条を定め、5つの柱、組織づくり、学力向上、授業改善、働き方改革、ICTの推進を進めるなど学校力向上の取組を継続し、大きな成果を上げています。

また、豊かな心の育成では、全校で「いじめをしない・させない・許さない」指導や集団づくりに取り組むとともに、全校いじめ標語を生徒一人一人が作成し、町内・管内のコンクールへの積極的な参加や、いじめゼロ宣言の全校活動、学校生活についてのアンケート、いじめについて改めて考える道徳の授業など、子どもたちが主体的にいじめのない学校をつくろうとする態度の育成に取り組んでいます。

○舟田 彩一朗 教諭（北海道浦河高等学校）

舟田 彩一朗教諭は、保健体育科の教諭として、優れた専門性を有し、単元配列表を活用した保健体育科の各科目における単元の指導計画を作成し、観点別学習状況の評価の実施など、指導と評価の一体化に向けた教育実践に積極的に取り組んでいます。

また、「自分で立てた問題解決のための仮説を、対話を通して検証し、自分に合った走法を見いだす」というテーマで主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践の取組が「VIEW next 8月号」（株）ベネッセコーポレーション発行）に掲載されました。

加えて、令和3年度北海道高等学校「未来を切り開く資質・能力を育む高校教育推進事業」における教科指導講座スペシャリストとして、道南ブロック授業改善セミナーでは、ICT機器の活用方法と観点別学習状況の評価の実践に係る発表を行うなど、勤務校だけでなく道南圏域の保健体育教育の充実、発展に大きく貢献しています。

○仲島 朋 教諭（北海道平取養護学校）

仲島 朋教諭は、教務主任として、生徒の実態や近隣の地域特性を踏まえた2つの教育課程（ワークコース及びライフコース）から成る高等部のコース制の導入における中心的な役割を担っています。

また、高等部コース制の理念の構築や浸透に努めるとともに、地域のトマト生産農家と連携した作業学習など、生徒の障がいの程度にかかわらず将来の自立につなげていく学習活動の実現に尽力しているほか、生徒が将来平取町で働き、生活するための基盤となるよう、平取町の福祉課や農業課、社会福祉協議会、地域の農家等との協力・協働体制を構築するキーパーソンとして、活躍しています。

日 高 管 内 教 育 実 践 表 彰 要 項

(昭和42年10月 1日局長決定)
(昭和61年11月28日一部改正)
(昭和63年 1月 9日一部改正)
(平成 2年12月26日一部改正)
(平成 3年12月26日一部改正)
(平成 7年12月 6日一部改正)
(平成13年12月12日一部改正)
(平成15年12月26日一部改正)
(平成16年10月27日一部改正)
(平成18年11月 1日一部改正)
(平成19年11月29日一部改正)
(平成21年11月26日一部改正)
(平成24年12月25日一部改正)
(平成29年 2月16日一部改正)
(平成30年 2月27日一部改正)
(平成30年11月28日一部改正)
(令和 2年11月30日一部改正)

1 目的

日高管内の学校教育及び社会教育の振興に功績のあったものを表彰し、もって充実発展を図る。

2 表彰の種類

表彰は、実践表彰及び特別賞とする。

3 表彰対象

団体及び個人

4 表彰候補者等の推薦

(1) 推薦の観点

ア 実践表彰

(イ) 優れた研究や実践活動を行い、その功績が顕著であるもの

(ロ) 学校教育又は社会教育の振興に寄与する活動を行い、その功績が顕著であるもの

イ 特別賞

官公庁又は全国的な組織・団体等が主催する各種大会や発表会等において、優秀な成績をおさめたもの

(2) 推薦の方法

道立学校長、町教育委員会教育長及び日高管内教育委員会連絡協議会会長は、別記に基づき、別紙第1号様式又は別紙第2号様式により、教育局長に推薦する。

なお、同一の表彰の種類かつ同一の推薦区分に複数の候補者を推薦する場合は、順位を付して推薦する。

5 被表彰者の決定

(1) 実践表彰

各道立学校長、町教育委員会教育長及び日高管内教育委員会連絡協議会会長から推薦のあった者の中から、別に定める選考委員会の審議を経て、教育局長が決定する。

(2) 特別賞

各道立学校長及び町教育委員会教育長から推薦のあった者の中から、教育局長が決定する。

6 表彰の方法及び時期

(1) 表彰は、表彰状等を贈呈して行う。

(2) 表彰の時期は、その都度決定する。

7 その他

この要項に定めるもののほか、表彰に関し必要な事項は教育局長が定める。

別記

1 実践表彰

推薦区分	表 彰 対 象	推 薦 者
団体	町立の幼稚園（幼保連携型認定こども園を含む）・小学校・中学校・高等学校及び関係団体	各町教育委員会教育長 日高管内教育委員会連絡協議会会長
	道立の高等学校・特別支援学校及び関係団体	各道立学校長
	管内の学校教育又は社会教育の振興に寄与する活動を行った関係団体（子育て支援や青少年育成を行った団体、少年団、学校支援地域本部、家庭教育サポート企業、子どもの読書活動等の取組を行った団体等）	各町教育委員会教育長 日高管内教育委員会連絡協議会会長
個人	町立の幼稚園（幼保連携型認定こども園を含む）・小学校・中学校・高等学校の教職員（※）及び支援者	各町教育委員会教育長 日高管内教育委員会連絡協議会会長
	道立の高等学校・特別支援学校の教職員（※）及び支援者	各道立学校長
	管内の学校教育又は社会教育の振興に寄与する活動を行った関係者（子育て支援や青少年育成を行った者、少年団、学校支援地域本部、家庭教育サポート企業、子どもの読書活動等の取組を行った者等）	各町教育委員会教育長 日高管内教育委員会連絡協議会会長

2 特別賞

推薦区分	表 彰 対 象	推 薦 者
団体	町立の幼稚園（幼保連携型認定こども園を含む）・小学校・中学校・高等学校及び関係団体	各町教育委員会教育長
	道立の高等学校・特別支援学校及び関係団体	各道立学校長
個人	町立の幼稚園（幼保連携型認定こども園を含む）・小学校・中学校・高等学校の幼児、児童及び生徒	各町教育委員会教育長
	道立の高等学校・特別支援学校の児童及び生徒	各道立学校長

※ 表彰の対象となる教職員の範囲

校長、教頭、主幹教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、園長、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師、事務長、事務職員、学校栄養職員、実習助手、技術職員、寄宿舎指導員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員等